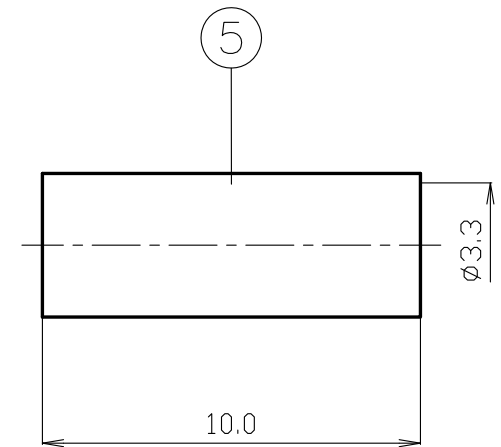
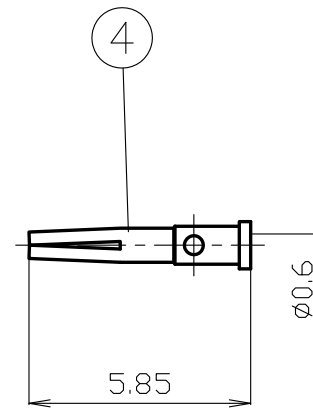
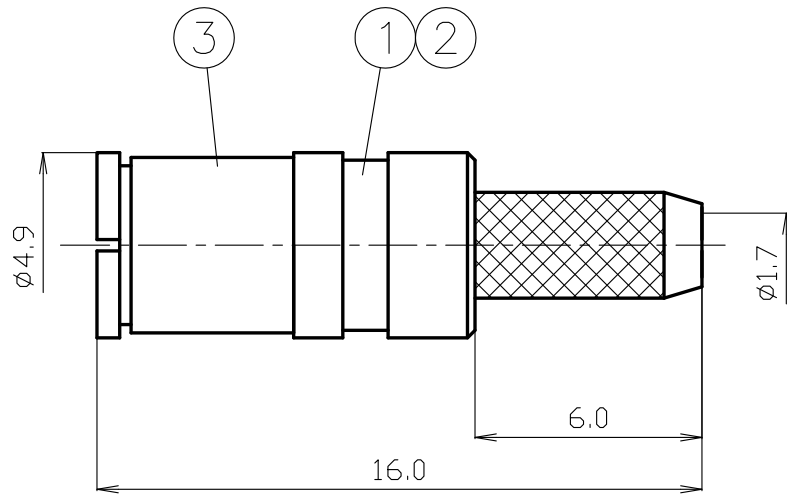


番号	変更・記事	日付	確認
△1	社名変更	2012.02.06	済
△2	外觀図面化	2016.06.21	(山本)
△3	RoHS表記 変更	2016.06.21	(山本)
△4			
△5			



RoHS Compliant $Cd \leq 75ppm$	
REMARKS	BRASS: Cd $\leq 75ppm$ PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

番号	部品名	材質	数量	処理	備考	単位	製図	検図	承認	確認	品名
7						尺 5/1					SMBP-316/U
6											
5	圧着スリーブ	黄銅	1	Ni			渡邊	檜	山	三	
4	中心コンタクト	ベリリウム銅	1	Au			'16,06,21	'16,06,21	'16,06,21	'16,06,21	
3	バネリング	ベリリウム銅	1	Ni		単位 mm	直弘	澤	本	村	
2	絶縁体	テフロン	1	-							
1	シェル	黄銅	1	Ni		日付 2006.11.13	投影法				
											図番 J-1212757



仕 様 書

品 名 SMBP-316/U

No. 1210995

図 番 J-1212757

株式会社トーコネ

定 格

- 1 参考規格 IEC 169-10、MIL C 39012
 2 定格電圧 AC 335V
 3 定格周波数 4GHz
 4 公称インピーダンス 50Ω

確 認	検 印	作 成
山 12.02.06 本	檜 12.02.06 澤	山 12.02.06 口

項 目		条 件	規 格
1	構造形状	構造及び形状寸法	異常のないこと
2		材 質	
3		仕上げ及び表示	
4	電 気	絶縁抵抗	1000MΩ 以上
5		耐電圧	AC 1000V 1分間
6	特 性	接触抵抗	中心コンタクト間: 3mΩ 以下 外部コンタクト間: 2mΩ 以下
7		電圧定在波比	周波数 100MHz ~ 2000MHz にて
8	機 械 的 特 性	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき
9		総合挿抜力	適合コネクタを相手側として試験したとき 0.9 ~ 6.34kgf であること
10		メスコンタクトの保持力	ピンゲージφ 0.49 +0/-0.005を用いて 試験し、50gf以上であること
11		ケーブル接続強度	軸方向引張力5kgfを加えたとき
12		繰り返し動作	500回の抜き差し後
13	耐 候 性	耐食性	5%塩水で連続48時間試験した後コンタクトを 10回抜き差し後、耐電圧は5項を満足し、 接触抵抗は50mΩ 以下であること
14			

GKQM-19-1

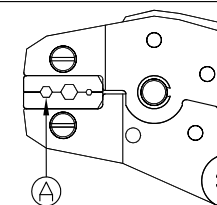
変更履歴		日 付
1	社名変更	2012.02.06
2		
3		

SMBP-316/U 取付仕様書

適合ケーブル RG-316/U、RG-187A/U、RG-174/U

専用圧着工具
 TA-16 (本体表示: DCC 0908)
 TA-17 (本体表示: 50-0203)

部品構成



シェル

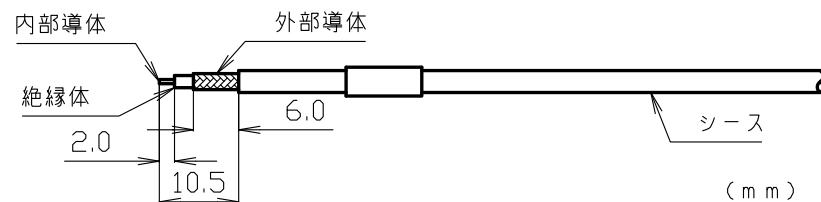
中心コンタクト

圧着スリーブ

図番 J-1212757

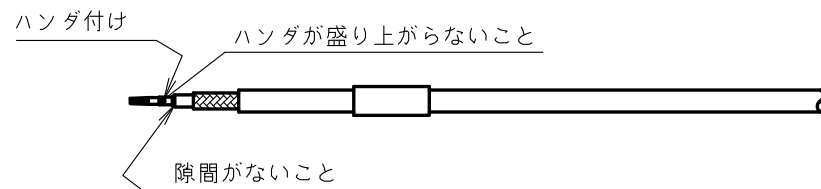


作成	確認
檜	山
'14.02.21	'14.02.21
澤	本



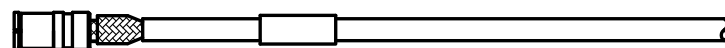
番号	変更・記事	日付
△	社名変更	2012.02.06
△	適合ケーブル 追記	2014.02.21

1 同軸ケーブルへ圧着スリーブを通し、シース、絶縁体、外部導体を図中の寸法で切りとる。

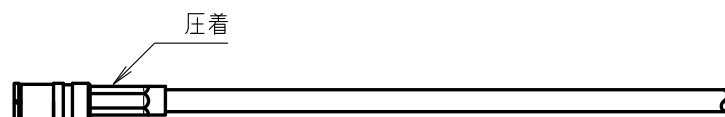


2 中心コンタクトを内部導体に装着し、ハンダ付けをする。
 注意：1,ハンダが盛り上がらないこと。
 2,中心コンタクトと絶縁体の隙間がないこと。

ハンダ付け後、中心コンタクトを引張り抜けないかを確認すること。



3 シェルを同軸ケーブルと絶縁体と外部導体の間に装着する。



4 装着が終わったら、圧着スリーブを図の位置まで上げて圧着工具のA部で圧着して作業を完了する。